

学校だより

平成30年度田村市立都路小学校

未来を創る 人間性豊かな 都路っ子の育成



都路

小さな学校・大きな家族

- み 自ら進んで学ぶ子ども
- や やさしく思いやりのある子ども
- こ 根気強くやりぬく子ども
- じ 自分の良さを発揮し、互いを認め合う都路っ子

【第19号】 平成31年 2月12日 (火) 発行

文責 校長 平塚 裕二

授業参観・教養講座

1月25日(金)に授業参観と、PTA 教養委員会主催の教養講座を実施しました。

授業参観では、インフルエンザ感染の拡大予防のため全児童マスク着用での授業でしたが、どの学年でも子どもたちが集中して授業に取り組む姿を参観していただけたのではないのでしょうか。



1年【道徳】



2年【図工】



3年【国語】



4年【国語】



5年【国語】



6年【家庭】

授業参観後はPTA 会長を講師にお迎えし、教養講座「親子で木工教室」を実施しました。

今の子どもたちは金槌や釘を使って何かを作る経験が昔に比べて少ないこともあり、お家の方に手伝ってもらいながら工作をすることで、木工工作の楽しさを体験してもらおうといった企画です。



今回の木工教室では猫の貯金箱を作りました。釘を真っ直ぐに打つことに苦戦しながらも、お家の方と楽しく作ることができ、充実した時間を過ごしました。



昔の遊び

1月28日(月)に、1年生が地区老人会の方々に昔遊びを教えてくださいました。子どもたちがチャレンジした昔遊びは、こま、メンコ、おはじき、お手玉です。6人の昔遊びの先生にやさしく教えていただき、おかげです



ぐにコツをつかみ、昔遊びを楽しむことができ子ども達は大喜びでした。子どもたちは早速休み時間に遊び始めています。

スケート教室

1月30日（水）に1～3年生は、磐梯熱海スケート場にてスケート教室に行ってきました。昨年度は全校児童でのスケートでしたが、4～6年生は宿泊学習でスキーを体験してくるので、今年度は1～3年生のみで実施しました。

1年生は初めての子も多かったようで、はじめは靴を履くのにも苦労する姿が見られましたが、インストラクターの方々の指導をいただきながら、半日で全員が滑れるようになって帰校してきました。



①まずは、四つん這いでの移動です。



②次に、手すりや補助器具を使って立つ、歩くの練習をしました。



③少しずつ立ち上がることができたら、スイスイと滑ることができるようになりました。



下学年だけのスケート教室でしたが、3年生が下の学年をよく見てあげていたの、けがなく活動を終えてきました。

団子さし

1月29日（火）に、4年生は学校支援ボランティアの方々にご協力いただいで伝統行事「団子さし」を体験しました。



1月14日の夜（小正月）の作り物として行われる「団子さし」には、「豊作祈願」「一家繁栄」「豊かな生活」の願いが込められていることを渡辺さんから教えていただいてから、今泉さん、吉田さん、片倉さんの4人を先生として実際に団子作りを始めました。

団子さしに使う「山法師（ヤマボウシ）」の木は、わざわざ片倉和子さんがこの日のために山から伐採してきたものです。白い花の咲くこの木の花言葉は「友情」なので、都路小の玄関を飾るにふさわしい木です。

団子さしでは4年生たちに加え、応援隊の皆さん、高い枝の部分にはALTのギャレット先生まで加わって、にぎやかに色とりどりの団子を飾り、伝統行事を楽しむことができました。



残った団子はきな粉をまぶして「まゆ団子」にしていただきました。

先人の知恵やその心を大切に、伝統的な行事が色褪（あ）せることなく次の世代に受け継がれ伝えられたら素晴らしいと思います。

ご寄付：ありがとうございました

○物置（3台） 東友建設（赤石沢泰明）様より

・すずらん農園や野外作業の作業道具の収納庫として活用させていただきます。

○雑巾（100枚）岩井沢 渡辺ヒテ子 様より

・毎日の清掃活動で活用させていただきます。

